

平成 25 年 第 20 回ニワ里カレッジ 「丹羽郡の古代寺院を読み解く」

講師：名古屋大学大学院文学研究科
准教授 梶原 義実先生



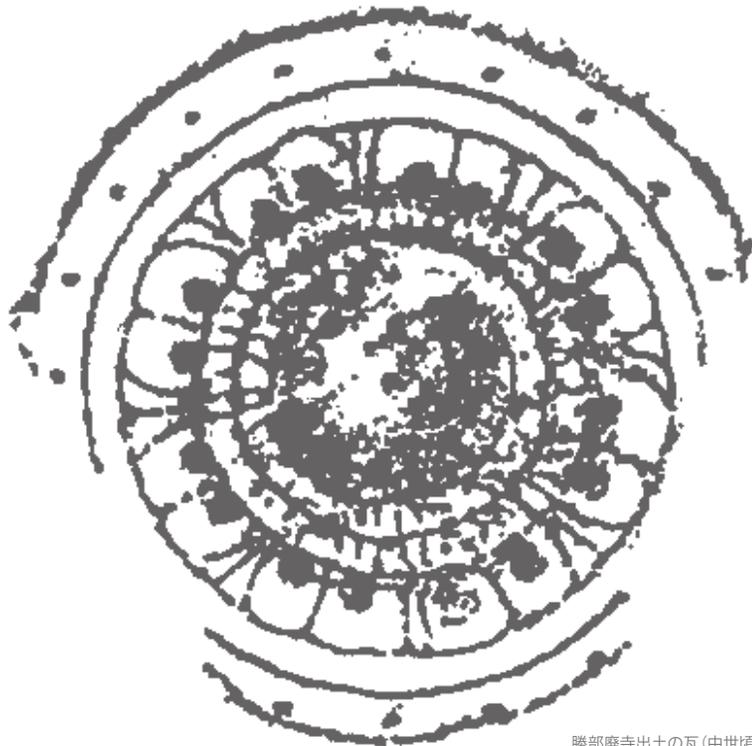
日時：平成 25 年 12 月 8 日（日曜日）

午前 10 時～12 時 場所：青塚古墳ガイダンス施設

時間： 定員：約 50 人 ※事前申し込み不要

参加費：500 円（ニワ里ねっと会員は 300 円）

■ニワ里カレッジは、NPO 法人ニワ里ねっとが企画・運営する公開歴史講座です。地域の歴史を楽しく・分かりやすく学んで頂くことを目的に開催しています。今回は第 20 回記念回。考古学の専門家であり、お若いながらも「古代瓦」の日本を代表する研究者である梶原先生に、「丹羽郡の古代寺院を読み解く」というタイトルでお話して頂きます。考古学的な見地から迫る丹羽郡の古代寺院のお話を楽しみましょう。



勝部廃寺出土の瓦(中世頃)

■古代寺院とは…

古代、有力な豪族によって日本各地に多くの「古代寺院」が建立されました。仏教文化が開いた古代社会において、立派な「古代寺院」を建立することは権力の象徴であったため、当時の有力者たちは自分たちの財力と権力をおしみなく寺院建築に注いだと考えられています。それゆえ古代寺院をくわしく調べることで、古代社会の政治や文化の状況がどうであったか詳細に知ることができます。

■古代瓦とは…

「瓦」はいまでこそ一般的な家屋でも用いられていますが、草や板を葺いた建物が主流であった古代において、「瓦」が使われるのは寺院や役所など特別な建物だけでした。よって遺跡から古代瓦が見つかったと、そこに重要な建物があったことが推定できるのです。青塚古墳の近くでも、古代の瓦は見つかっています。

予告

第 21 回ニワ里カレッジ 平成 26 年 2 月 9 日（日曜日）

講師：三重大学名誉教授 山中 章先生

テーマ「壬申の乱」予定

■問い合わせ先

愛知県犬山市青塚古墳ガイダンス施設

〒484-0945 愛知県犬山市字青塚 22-3(電話 & FAX: 0568-68-2272)

開館日 午前 9 時～午後 5 時 休館日 毎週月曜日(休日の場合は直後の平日)

NPO 法人 古代瀬波の里・文化遺産ネットワーク

<http://www.niwasato.net>

